



Udawad

2011年春 ウダワド村 コミュニティ・レポート

こんにちは、フリー・ザ・チルドレンです。インドの支援地域の1つ「Udawad(ウダワド)村」での活動報告をお届けします。みなさんからの温かいご支援のおかげで、コミュニティの生活向上のために、大きな進歩を遂げることができました。人々は、みなさんのご支援をきっかけに、貧困から抜け出し、持続可能な生活を向上を作り上げるため、必要な技術や知識を身につけようと頑張っています。

みなさんの継続的なご支援のおかげで、より多くのウダワドの子どもたちが教育の機会を得ることができます。そしておとなは、より多くの収入向上の機会を得ることができます。そして村人たちは、きれいな水と健康のケアを得ることができます。

重ねてみなさんのご支援に心から感謝いたします。

Udawad 教育支援報告 学校完成！！



ウダワド村はその貧弱な教育基盤、教室、教材、遊具、女子と男子の個室トイレの不足などの理由で、教育面で困難に直面してきました。収入を得るために、長い時は6か月にもおよぶ季節的な移住をする家族も多くいるため、生徒の長期欠席も根強い問題です。また、女の子の教育に対する親の意識が非常に消極的なことも大きな課題です。こういった考え方により、多くの女の子が一度も学校に行っていないこともわかりました。低い識字率と女子の高い退学率が長年、問題としてこの村では見られていました。

識字率をあげ、また女の子にも男の子にも同じように力をつけるため、FTCJで2009～2010年を通じて「学校建設事業」を展開し、この度、2011年4月に学校が完成しました!! ご協力くださったたくさんの皆様、本当にありがとうございました。手洗い場も設置しています。設備の整った2つの新しい初等教育用の教室は子どもたちの学びの助けとなり、教育環境を提供します。授業に必要な教材一式も、生徒全員に配布されます。FTCJは教育の質向上を目指し地域と密接に連携しながら活動しています。村の人々は教育が生み出す無限の可能性に感激しています。



学校で学べることが楽しいよ！

ウダワド村での学校開校式と教室で学ぶこどもたち

新しい教室のオープニングセレモニーでは、村人たちは、彼らの子どもに明るい未来が見えてきたことに感謝と喜びを表し、生徒たちは誇らしげな村のおじいさん、おばあさんや女性の前で、歌を歌ったり、楽器を演奏したりしました。村のリーダーは、彼らの家族の生活のためには教育が重要であるということをしっかりと理解して学習計画作成で素晴らしいリーダーシップをとりました。学校の発展や生徒に関するすべての意思決定過程に根本から関わるため、村の方々の活動への参加は増え続けています。彼らがさらなる教室の建設、またすべての就学年齢の子どものための永続的な学習計画の拡張を熱望していることは明らかです。

オープニングセレモニーにたくさんの村人が参加しました！



教室での子ども達は、真剣！



ADOPT A VILLAGE

教育支援・今後の展望

伝統的に性差別が残る保守的な村ではありますが、村の子どもと女性はすべての過程に積極的に参加しています。私たちのインドの現場スタッフは、ジェンダーに対する間違った考えに気づき、異性間の平等を伝えるというテーマのもと、両性の尊厳についての効果の高いワークショップを行っています。私たちが子どもと共に活動し、彼らが心を開いて活動に対してもっと積極的になるにつれ、クラスでは男の子だけでなく女の子も手を挙げる様子が見られます。これらの女子生徒たちは活動のなかでもとくに活発に動き、今は献身的なリーダーになっています。

ウダワド村での教育支援のゴールのひとつは現在建設中の二つの学校の完成です。この学校の完成により質の良い教育が受けられる生徒の数が格段に増えることを期待しています。さらに、私たちは教師への知識と技能を高める広範囲のトレーニングを実施する予定です。具体的に言えば、女子生徒の退学と欠席率を下げる指します。また、子どもたちが彼ら自身で学びのスペースを作れるようなチャイルドフレンドリーな環境をつくる継続的な努力もしていきます。

ウダワド村の自立と発展に向け、これからも、引き続きご支援やご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。



届いたスポーツ用品で遊ぶ子どもたち。